

事業計画書

1 補助事業の概要

事業区分 (該当に○)	空き店舗活用事業
	商店街のにぎわい創出に資するソフト事業
事業名称	
事業概要	
事業目的	
事業内容	
事業実施期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
事業実施場所 (※1)	
スケジュール (※2)	
別添資料 (※3)	

※1 事業実施場所の名称を記入するとともに、「事業の実施によって、来街者の増加等のにぎわい創出が期待される商店街と、事業実施場所の位置関係がわかる地図」を添付すること。

※2 事業スケジュールのフロー図を添付すること。

※3 事業区分が空き店舗活用事業の場合は、空き店舗であることが確認できる現況写真等を添付すること。

2 補助事業に要する経費等

(1) 経費の配分

(単位：円)

A 補助事業 に要する 経費 (※1)	B 補助対象 経費 (※2)	C 他の補助 金等及び 料金収入 (※3)	D 差引額 (B-C)	E Bの3分 の2の額 (※4)	負担区分	
					F 県 補助金額 (※5)	G 補助事業 者負担額 (※6)

※1 補助事業者が行う事業に要する経費の総額をいう(税込額を記載)。

※2 Aのうち、補助金交付の対象として認められる経費をいう(税抜額を記載)。

※3 国や他の地方公共団体からの補助金等及び参加料金等の総額をいう。

※4 千円未満を切り捨てた額

※5 「D欄の額」,「E欄の額」,「補助上限 200 万円」のうち最も低い額を記載すること。

※6 G欄 = A欄の額 - C欄の額 - F欄の額

(2) 事業を実施するために必要な自己負担額（補助事業者負担額）及びその内訳

自己負担額（G補助事業者負担額）	内 訳

3 補助事業者等の概要

(1) 補助事業者の名称及び代表者の職・氏名

（定款又は規約等及び事業実績等活動状況が分かる資料を添付すること。）

補助事業者の名称	
代表者の職・氏名	
別添資料	

(2) 補助事業者区分（該当する項目に○を記載すること。）

- ア 商店街等組織
- イ 任意の商店街等組織
- ウ その他商業者等グループ

(3) 事業の推進体制

（組織図及び役職員の名簿を添付すること。）

4 感染防止対策について

(1) 収容定員の有無

(2) 参加人数（収容定員がある場合は収容率も記入すること）

(3) 大声での歓声・声援等の有無

(4) 参加者の移動（自由又は固定）

(5) 入退場時や区域内の適切な行動の確保（可又は不可）

(6) 感染防止対策の内容

(7) 業界団体が定めるガイドラインの有無

(有の場合はガイドライン中の実施予定の感染防止対策を着色して提出すること。)

5 期待される商店街のにぎわい創出効果(数値等を用いて具体的に記載すること。)

6 経費の内訳

(単位:円)

事業経費 項目	補助事業に 要する経費	補助対象 経費	補助金 申請額	備考
人件費				
報償費				
旅費				
需用費				
役務費				
委託料				
使用料・賃貸料				
工事請負費 (※1)				
その他				
合計				

※1 空き店舗活用事業のみ対象